

C22 冶金；鉄または非鉄合金；合金の処理

または非鉄金属の処理

注

(1)鉄鉱石または鉄カルボニルの固体鉄または溶融鉄への変換に特有の方法又は装置はサブクラス C 2 1 B に分類する。

[2 0 1 2 . 0 1]

(2)以下の特別の方法または装置はサブクラス C 2 1 C に分類する : [2 0 1 2 . 0 1]

- 銑鉄または銑鉄の処理 [2 0 1 2 . 0 1]

- 錬鉄，錬鋼または炭素鋼の製造 [2 0 1 2 . 0 1]

- 鉄合金の溶融状態における処理 [2 0 1 2 . 0 1]

(3)以下の方法または装置はサブクラス C 2 1 D に分類する :

- 鉄合金または鋼の熱処理に特有の方法 [2 0 1 2 . 0 1]

- 金属または合金の熱処理のための装置 [2 0 1 2 . 0 1]

C22B 金属の製造または精製(金属粉のまたはその懸濁液の製造 B 2 2 F 9 / 0 0 ; 電気分解または電気泳動による金属の製造 C 2 5); 原料の予備処理

注

このサブクラスにおいては，金属の採取に関するグループは非冶金的方法による金属の採取および冶金的方法による金属化合物の採取を含む。たとえばグループ C 2 2 B 1 1 / 0 0 はアンモニア銀酸化物溶液から銀を還元により製造するものを包含し，グループ C 2 2 B 1 7 / 0 0 は冶金的方法により酸化カドミウムを製造するものを包含する。さらにひ素およびアンチモンの化合物は C 0 1 G に分類されるが，これらの金属自体の製造は冶金的方法によるこれらの化合物の製造と同様に，C 2 2 B に包含される。

サブクラス内の索引

原料の予備処理..... 1/00, 4/00, 7/00

金属の採取方法..... 3/00, 4/00, 5/00

金属の精製または再溶融..... 9/00

特殊金属の採取..... 11/00-61/00

1/00 原鉱石またはスクラップの予備処理一般

1/02 ・焙焼工程 (C 2 2 B 1 / 1 6 が優先)

1/04 ・送風焙焼

1/06 ・硫酸化焙焼

1/08 ・塩化焙焼

1/10 ・流動状態におけるもの

1/11 ・焙焼によらない硫黄，りんまたはひ素の除去法 [2]

1/14 ・塊成化；団塊；結合；造粒

1/16 ・焼結；塊成化

1/18 ・焼結ボットによるもの

1/20 ・可動火格子を有する焼結機によるもの

1/212 ・トンネル炉によるもの [2]

1/214 ・縦型炉によるもの [2]

1/216 ・回転炉によるもの [2]

1/22 ・他の焼結装置によるもの

1/24 ・結合；団塊

1/242 ・粘結剤で [2]

1/243 ・無機物の [2]

1/244 ・有機物の [2]

1/245 ・コークス化塊の製造のための炭素を含んだ物質で [2]

1/248 ・金属スクラップまたは合金の [2]

1/26 ・焙焼鉱，焼結鉱または塊成鉱の冷却

3/00 湿式による鉱石または濃縮物からの金属化合物の抽出 [5]

注

このグループに分類するときは，検索に有用な情報を表していると思われる全ての金属の性質は，1 1 / 0 0 から 2 5 / 0 0 のメイングループのみ，グループ 1 9 / 3 4 ，または 2 6 / 0 0 から 6 1 / 0 0 のグループの，何れかに分類してもよい。例えばこれは，分類記号の組合わせを用いた，特定の金属またはその化合物の抽出の検索が可能となることが重要であると考えられる場合にあり得る。こうした非義務的分類は，「付加情報」として付与される。[8]

3/02 ・抽出装置

3/04 ・浸出によるもの (C 2 2 B 3 / 1 8 が優先) [5]

3/06 ・無機酸溶液中でのもの [5]

3/08 ・硫酸 [5]

3/10 ・塩化水素酸 [5]

3/12 ・無機アルカリ溶液中でのもの [5]

3/14 ・アンモニアまたはアンモニウム塩を含むもの [5]

3/16 ・有機溶液中でのもの [5]

3/18 ・微生物または酵素の助けによるもの，例．バクテリアまたは藻 [5]

3/20 ・溶液，例．浸出によって得られたもの，の処理または浄液 (C 2 2 B 3 / 1 8 が優先) [5]

3/22 ・物理的方法によるもの，例．ろ過によるもの，または磁気的手段によるもの (C 2 2 B 3 / 2 6 が優先) [5]

3/24 ・固体物質上への吸着によるもの，例．固形樹脂による抽出 [5]

3/26 ・有機化合物を用いた液 - 液抽出によるもの [5]

注

グループ C 2 2 B 3 / 2 8 ~ C 2 2 B 3 / 4 0 においては：

(a)ラストプレイス優先ルールが適用される，すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り，化合物は最後の適切な箇所に分類される；

(b) 2 種以上の化合物が続けて使用される場合は，各化合物はそれぞれ分類される；

(c)グループ C 2 2 B 3 / 2 8 ~ C 2 2 B 3 / 3 8 の同一グループにそれぞれ包含される 2 種以上の化合物を含む混合物はそのグループのみに分類される。[5]

C 2 2 B

3/28	・ ・ ・ アミン [5]		
3/30	・ ・ ・ オキシム [5]	9/18	・ ・ エレクトロスラグ再溶融 [3]
3/32	・ ・ ・ カルボン酸 [5]	9/187	・ ・ ・ そのための装置, 例 . 炉 [5]
3/34	・ ・ ・ 硫黄を含むもの [5]	9/193	・ ・ ・ 鑄型, 床板またはスタート板 [5]
3/36	・ ・ ・ 複素環式化合物 (C 2 2 B 3 / 3 4 が優先) [5]	9/20	・ ・ アーク再溶融 [3]
3/38	・ ・ ・ りんを含むもの [5]	9/21	・ ・ ・ そのための装置 [5]
3/40	・ ・ ・ 混合物 [5]	9/22	・ ・ 波動エネルギーまたは粒子放射による 加熱によるもの [3]
3/42	・ ・ イオン交換抽出によるもの [5]	11/00	貴金属の採取
3/44	・ ・ 化学的方法によるもの (C 2 2 B 3 / 2 6 , C 2 2 B 3 / 4 2 が優先) [5]	11/02	・ 乾式法によるもの
3/46	・ ・ ・ 置換によるもの, 例 . セメンテーシ ョンによるもの [5]	11/06	・ 塩化法によるもの
4/00	金属または合金を採取するための鉱石また は冶金生成物の電熱処理 (金属精錬または 再溶融の一般的方法 C 2 2 B 9 / 0 0 ; 鉄 または鋼の採取 C 2 1 B , C 2 1 C) [2]	11/08	・ 青化法によるもの
4/02	・ 軽金属 [2]	11/10	・ アマルガム法によるもの
4/04	・ 重金属 [2]	11/12	・ ・ そのための装置
4/06	・ 合金 [2]	13/00	鉛の採取
4/08	・ 装置 [2]	13/02	・ 乾式法
5/00	金属への還元の一般的方法	13/06	・ 精製
5/02	・ 乾式法	13/08	・ ・ 析出による鉛から他金属の分離, 例 . パークス法によるもの
5/04	・ ・ アルミニウム, 他の金属またはけい素 によるもの	13/10	・ ・ 晶出による鉛から他金属の分離, 例 . バティソン法によるもの
5/06	・ ・ 炭化物またはそれに類するもの	15/00	銅の採取
5/08	・ ・ 硫化物によるもの; 焙焼反応法	15/02	・ 溶鉱炉によるもの
5/10	・ ・ 固体炭素還元剤によるもの	15/04	・ 反射炉によるもの
5/12	・ ・ ガスによるもの	15/06	・ 転炉によるもの
5/14	・ ・ ・ 流動性物質によるもの	15/14	・ 精製
5/16	・ ・ 製造される金属の揮発または凝縮を伴 うもの	17/00	カドミウムの採取
5/18	・ ・ 段階還元によるもの	17/02	・ 乾式法によるもの
5/20	・ ・ 金属カルボニルからのもの	17/06	・ 精製
7/00	鉱石以外の他の原材料, 例 . スクラップ, からの非鉄金属またはその化合物抽出のた めの処理	19/00	亜鉛または亜鉛酸化物の採取
7/02	・ 煙じんの処理	19/02	・ 鉱石の予備処理; 亜鉛酸化物の予備精製
7/04	・ スラグの処理	19/04	・ 蒸留法によるもの
9/00	金属の精製または再溶解の一般的方法; 金 属のエレクトロスラグまたはアーク再溶融 のための装置	19/06	・ ・ マッフル炉によるもの
9/02	・ 溶離, ろ過, 遠心分離, 蒸留または超音 波作用による精製	19/08	・ ・ 溶鉱炉によるもの
9/04	・ 真空利用による精製 [3]	19/10	・ ・ 反射炉によるもの
9/05	・ ガスによる処理, 例 . ガスフラッシュ法, による精製 [3]	19/12	・ ・ るつば炉によるもの
9/10	・ 精製剤または溶剤を用いるもの; そのた めの材料の使用 (C 2 2 B 9 / 1 8 が優 先) [3]	19/14	・ ・ 立型レトルトによるもの
9/14	・ 固体状態における精製	19/16	・ ・ 蒸留窯によるもの
9/16	・ 金属の再溶融 (溶離 C 2 2 B 9 / 0 2)	19/18	・ ・ ・ コンデンサ; 蒸留室
		19/20	・ 蒸留法以外の亜鉛の採取
		19/28	・ マッフル炉残渣からの採取
		19/30	・ 金属質残渣またはスクラップからの採取
		19/32	・ 亜鉛の精製
		19/34	・ 亜鉛酸化物の採取 (亜鉛酸化物の純化 C 0 1 G 9 / 0 2)
		19/36	・ ・ 溶鉱炉または反射炉によるもの
		19/38	・ ・ 回転炉によるもの
		21/00	アルミニウムの採取
		21/02	・ 還元剤を用いるもの
		21/04	・ アルカリ金属を用いるもの
		21/06	・ 精製
		23/00	ニッケルまたはコバルトの採取

23/02	・乾式法
23/06	・精製
25/00	すずの採取
25/02	・乾式法
25/06	・スクラップ，特にすずスクラップからの 採取（電解法 C 2 5 C 1 / 1 4 ）
25/08	・精製
26/00	アルカリ金属，アルカリ土類金属またはマ グネシウムの採取 [2]
26/10	・アルカリ金属の採取 [2]
26/12	・・リチウムの採取 [2]
26/20	・アルカリ土類金属またはマグネシウムの 採取 [2]
26/22	・・マグネシウムの採取 [2]
30/00	アンチモン，ひ素またはビスマスの採取 [2]
30/02	・アンチモンの採取 [2]
30/04	・ひ素の採取 [2]
30/06	・ビスマスの採取 [2]
34/00	耐火金属の採取 [2]
34/10	・チタン，ジルコニウムまたはハフニウム の採取 [2]
34/12	・・チタンの採取 [2]
34/14	・・ジルコニウムまたはハフニウムの採取 [2]
34/20	・ニオブ，タンタルまたはバナジウムの採 取 [2]
34/22	・・バナジウムの採取 [2]
34/24	・・ニオブまたはタンタルの採取 [2]
34/30	・クロム，モリブデンまたはタングステン の採取 [2]
34/32	・・クロムの採取 [2]
34/34	・・モリブデンの採取 [2]
34/36	・・タングステンの採取 [2]
35/00	ベリリウムの採取
41/00	ゲルマニウムの採取
43/00	水銀の採取
47/00	マンガンの採取
58/00	ガリウムまたはインジウムの採取 [2]
59/00	希土類金属の採取
60/00	原子番号 8 7 またはそれ以上の金属，すな わち放射性金属の採取 [2]
60/02	・トリウム，ウランまたは他のアクチニド の採取 [2]
60/04	・・プルトニウムの採取 [2]
61/00	このサブクラスの他のところに分類されな い金属の採取（鉄 C 2 1 ）[2]